

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域学生主体の文科系活動発信事業
事業主体 (連絡先)	GARDEN4S 0265-52-0580
事業区分	(1)地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	962,131 円

事業内容

7月1日にJR東海・長野県と共催のDCキャンペーンのオープニングイベントとして、GAKUSAI(宴)を開催

8月6日飯田りんごふれあいアップルタウンの歩行者天国において、ミニGAKUSAI(宴)開催

11月3日丘のまちフェスティバルの歩行者天国において、ミニ



【 7/1

【目標・ねらい】

事業効果

①過去の高校生文化フェスティバルに加え、飯田女子短期大学の参加があり目的を達成できた。

②すべてのイベントとウィンドウ作品展で学生さんの父兄や祖父母の方々の来場があり、家族の皆様にも大変喜んで頂いた。

③イベントのMCを学生さんにやっていただき、イベント当日は学生中心の事業という目的は達した。

①4年生の大学のない地域なので、高校生・短大生の若い力で地域に活力をもたらしたい。

②普段なかなか眼にする事のない学生の文科系の活動を発表する場所として商店街を活用したい。

※自己評価【 B 】

【理由】

南信州DCキャンペーンのオープニングイベントと同時開催した事や、飯田女子短期大学の参加もあり高校生文化フェスティバルの時よりも出演団体が増え、イベント当日はにぎわいを得る

今後の取り組み

問題点として過去2年間共同運営してきたアミューズラボ(下伊那の高校生を統括した高校生の組織)が事実上消滅してしまったため、GARDEN4S主体の準備になってしまいました。

学生たちの自主性に期待しての計画でしたが、イベント当日は学生たちも盛り上がるものの準備段階の参加がほとんどなく本当の意味での学生中心のイベントという目的は未達成だと思います。

どうしても学生たちは時間の制限や学校の承認等の問題があり自由に行動するのが難しいようでした。

南信州DCキャンペーンのオープニングイベントと同時開催したことにより7月1日のイベントは行政(県・市)の協力を得られ学校との連絡もスムーズに行きましたが、GARDEN4Sという商店街の団体では学校側に理解していただくのが難しい状況です。この活動を持続するにあたり必要なことは、行政や教育委員会等にGARDEN4Sの活動を理解していただく施策を最優先しそれぞれと連携出来るようにして学生さん達が自主的にやりたい事を出来るよう活動を行いたいと思う。